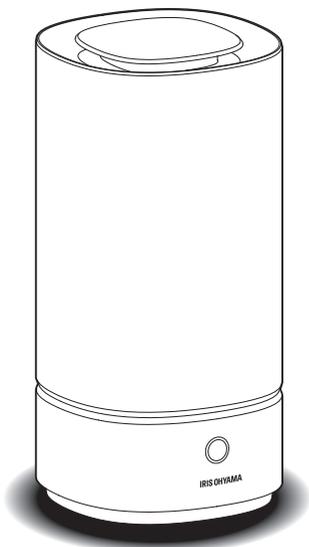


上給水超音波加湿器

UTK-230

取扱説明書



保証書付 (裏表紙)

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

もくじ

ご使用前に

安全上の注意	2
使用上の注意	7
各部の名称	8

取り扱いかた

準備	10
使いかた	11
お手入れ	13

こんなときには

故障かな?と思ったら	16
仕様	18
保証とアフターサービス	19
保証書	裏表紙

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

安全上の注意

はじめに、この「安全上の注意」をよく読んで、正しく使用してください。
人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す記号
です。



禁止を示す記号
です。



必ず行うことを示す
記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う
おそれがある内容を示しています。



- 屋外で使用しない
火災の原因になります。



プラグを抜く

- 異常・故障時には直ちに使用を中止し、ACアダプターを
コンセントから抜いて、プラグを本体から抜く
発煙・火災・感電のおそれがあります。

【異常の例】

- 異常な音やにおいがする
 - ACアダプターが異常に熱くなる
 - コードを動かすと、通電したりしなかったりする
 - 使用中時々電源が切れる
 - 触れるとピリピリ電気を感じる
- ➔ 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお
問い合わせください。



分解禁止

- 分解・修理・改造をしない
火災・感電・けがの原因になります。
修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理につい
ては、お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。



- すき間や吹き出し口から指や金属などの異物を入れない
感電やけがの原因になります。



- 子どもなど取り扱いに不慣れな人だけで使わせたり、幼児
に触れさせたりしない
感電・やけど・けがなどの原因になります。



- スプレーをかけない（殺虫剤・整髪料・潤滑油など）
- 引火性のもの（灯油・ガソリン・シンナーなど）、火の気のあるもの（たばこ・線香など）、可燃性のもののそばで使わない
- 油煙の舞う場所や近くで使用しない
発火・火災の原因になります。



ACアダプターは正しく使う



- ACアダプターのほこりは定期的に取り
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- ACアダプターはコンセントの奥まで確実に差し込む
ショートによる火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

- お手入れや点検、移動の際は、必ずACアダプターをコンセントから抜き、プラグを本体から抜く
感電やけがの原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手でACアダプターやプラグの抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。



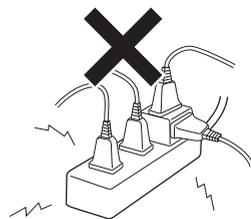
- 交流100V以外では使わない
- 海外で使用しない
火災・感電の原因になります。
本製品は日本国内専用です。船舶の電源や発電機、電圧の異なる海外の電源では使用しないでください。
- ACアダプターを傷つけない
- ACアダプターのコードを引っ張らない
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。
コードが破損し、火災・感電の原因になります。

安全上の注意 つづき

ACアダプターは正しく使う つづき



- ACアダプターをコンセントから抜くときは、コードを無理に引っ張らない
ACアダプター本体を持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷し、火災や感電の原因になります。
- ACアダプターのコードやプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ショートによる火災・感電の原因になります。ACアダプターが破損したときは、アイリスコールへお問い合わせください。
- 乳幼児にACアダプターをなめさせない
けがや感電の原因になります。
- コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしない
火災の原因になります。
- 付属のACアダプターを他の機器に接続しない
- 付属以外のACアダプターを接続しない
火災や感電の原因になります。
付属のACアダプターは本製品専用です。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生する内容を示しています。



火気禁止

- 火気・暖房器具などに近づけない
- 可燃性のものや火のついたたばこ・線香などを近づけない
発火・火災の原因になります。



- 上に乗ったり、寄りかかったり、ものを置いたりしない
転倒によるけがや火災の原因になります。



プラグを抜く

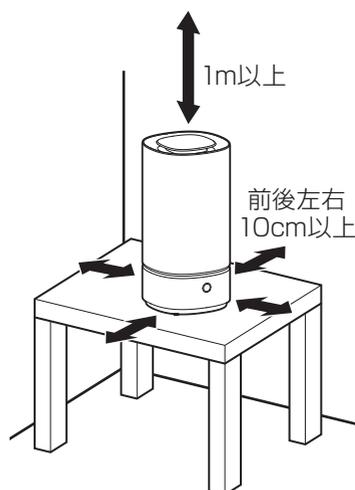
- 使用後は、必ずACアダプターをコンセントから抜く
火災・感電の原因になります。

設置について



- 加湿された風が、壁・家具・カーテン・電気製品などに直接当たらないところに設置する
- 設置の際は、壁・家具・カーテンなどから図に示す距離を空ける

壁・家具・カーテンなどの汚損の原因になります。また、電気製品に結露したり水のミネラル分が付着したりすると、電気製品の故障の原因になります。吹き出し口は、家具や壁、カーテン、電気製品などの方向へ向けないでください。



- 水平で安定した台の上で使用する

床ぬれのおそれがありますので、必ず台の上に設置してください。毛足の長いカーペットやふとんの上などに設置すると、転倒して周囲の汚損の原因になります。また、吸気口がふさがれ、蒸気が出にくくなることがあります。不安定な台や、高いところに設置すると、落下してけがや家財の破損の原因になります。



- 暖房機・テレビ・ホットカーペットなど、電気製品の上に設置しない
転倒すると水がこぼれ、火災や電気製品の故障の原因になります。



- 水タンク・ふたを正しく取り付け
● ふたは必ず取り付けて使用する
水もれや周囲の汚損の原因になります。



- 吸気口や吹き出し口をふさがない
蒸気の吹き出し口をタオルやカーテンでふさがないでください。また、底面の吸気口がふさがれないよう加湿器の下にシートやマットを敷かないでください。水もれや過熱の原因になります。

安全上の注意 つづき

水タンクの水について



- **毎日新しいものに取り替える**

水タンクは毎日洗い、常に清潔にしてください。古い水を使用すると、異臭を発生したり健康を害する原因になります。

- **1週間以上使用しない場合は、必ず水タンクおよび本体内の水を捨てる**

水が入ったまま放置すると、異臭や周囲の空気の汚れの原因になります。

- **凍結しそうなときは、水タンクおよび本体内の水を捨てる**

凍結すると、故障・水もれにより周囲の汚損の原因になります。



- **水道水以外は使用しない**

40℃以上の水・化学薬品・芳香剤(アロマオイルなど)・ミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水などは使用しないでください。かびや雑菌が繁殖しやすくなったり、変形・ひび割れ・変色などをおこして水もれや周囲の汚損の原因になります。



- **水タンクに水が入ったまま移動しない**

水タンク・本体内部に水が入った状態で移動すると、斜めになったときに水がもれて周囲の水ぬれの原因になります。移動するときは、水タンク・本体内部の水を捨ててください。

- **転倒させない**

水もれや火災の原因になります。転倒して水がもれたときは、十分に乾燥させ、安全を確かめた上で使用してください。

万一電源が入らない場合は、アイリスコールにご連絡ください。

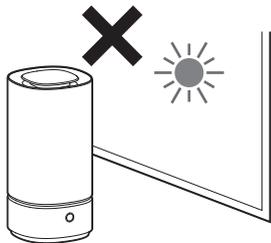


- **移動するときは、本体を下から持つ**

水タンクに水が入っているときは、先に水タンクを取り出して中の水を捨ててから移動させてください。

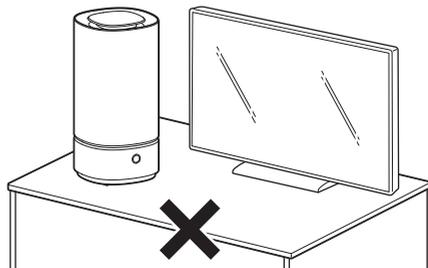
使用上の注意

- 直射日光の当たる場所や暖房器具の近くで使用しない
変形・変色したり、誤動作することがあります。



- ベンジンやシンナーで拭いたりしない
破損・故障の原因になります。

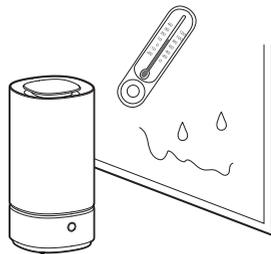
- ラジオやテレビに近づけない
ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。



- スピーカーやIH調理器（電磁調理器）など磁気の出る機器の近くには置かない
正常に動作しないことがあります。

使用環境について

- 室温は5～35℃で使用してください。
室温が低いと床ぬれや結露がおこりやすくなります。電源ボタンでこまめに加湿量を調節したり、室温を上げたりして使用してください。
窓際や冷気の影響を受けやすい壁などは、定期的に結露を拭き取るなどして使用してください。
また、水道水中のミネラル成分が家具やテレビなどに付着後乾燥し、白い粉のようになることがあります。有害ではないので、タオルなどで拭き取ってください。



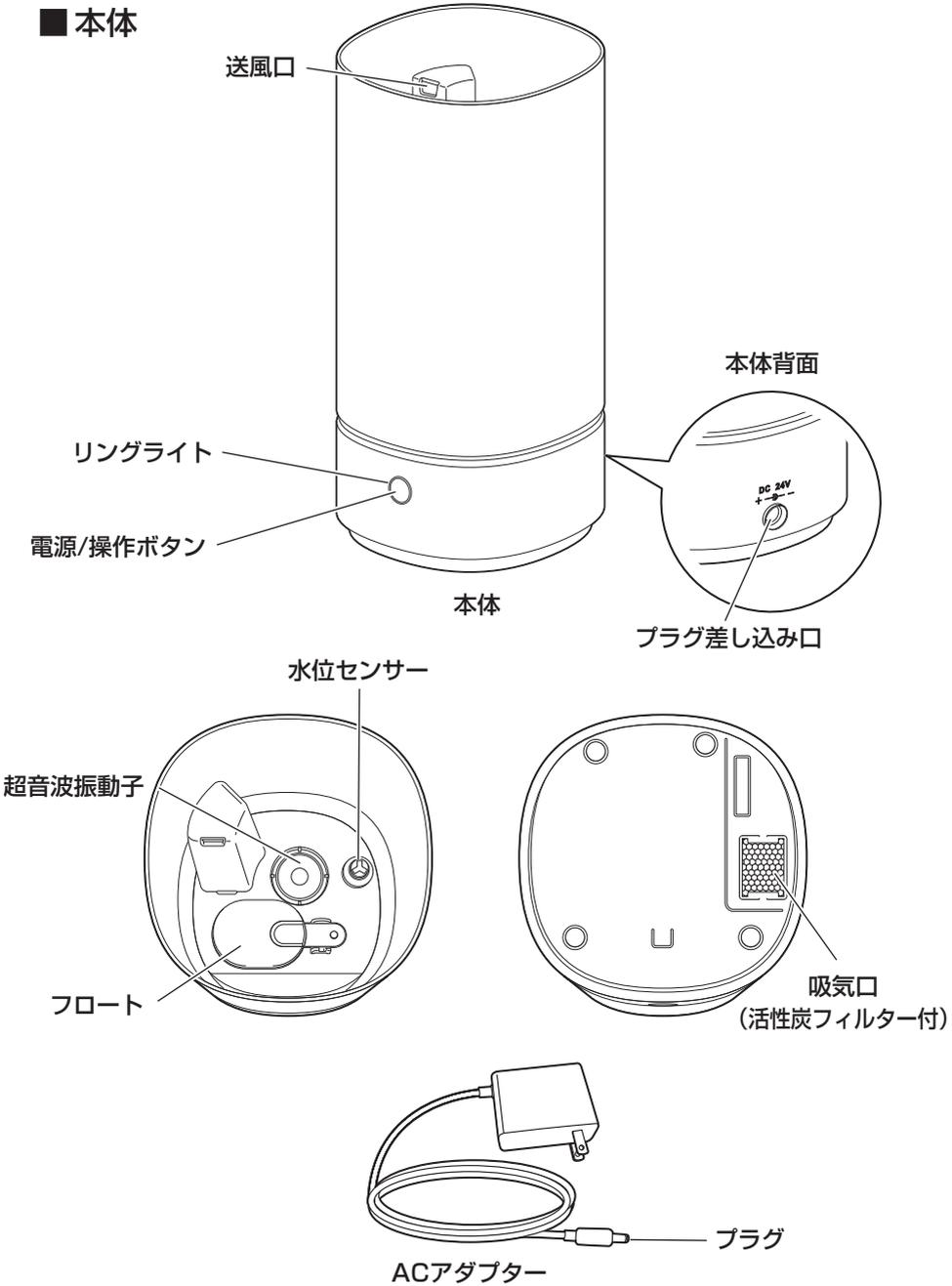
- 加湿のしすぎによる床ぬれや結露に注意してください。
本製品は自動で加湿を調節できません。部屋の環境に注意しながら、こまめに加湿量を調節してください。

廃棄について

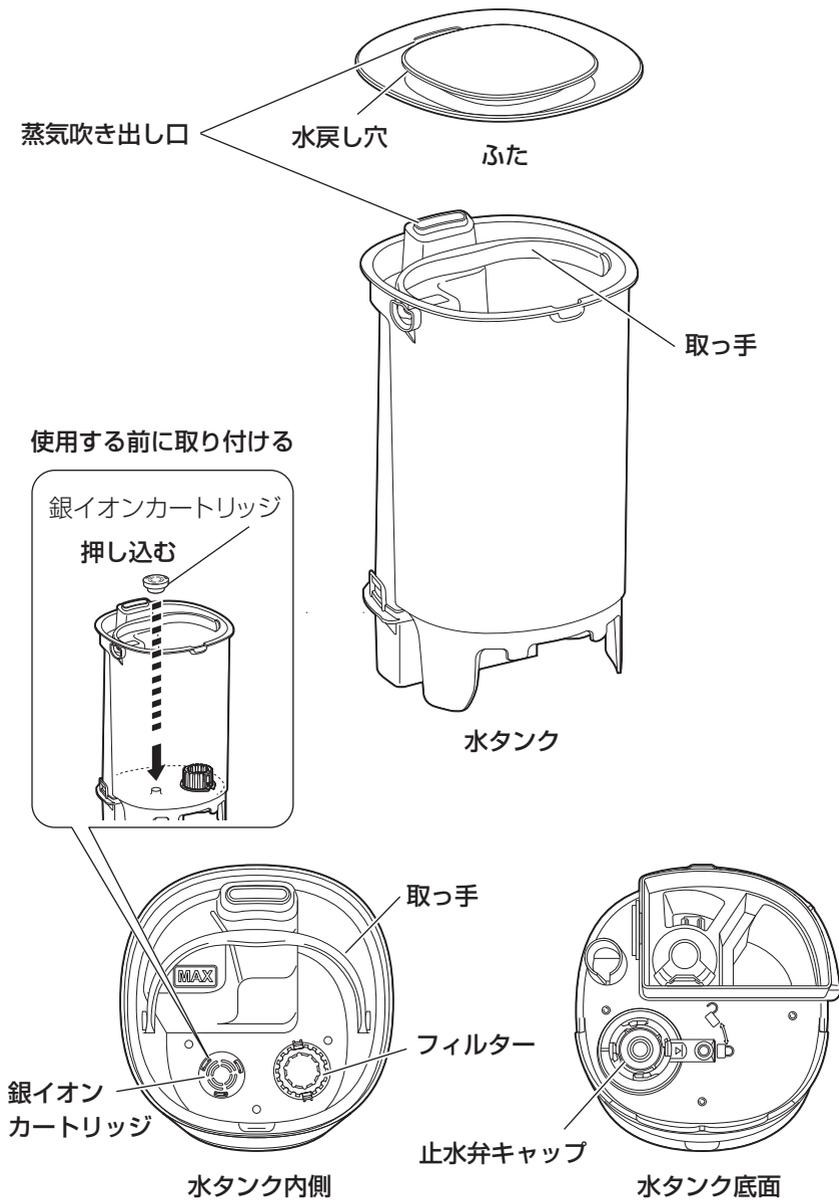
- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

各部の名称

■ 本体



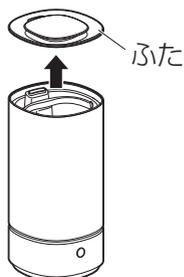
■ 水タンク / ふた



準備

■ 水タンクに水を入れる

1 ふたを取り外す

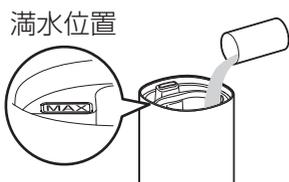


2 水タンクに水道水を入れる

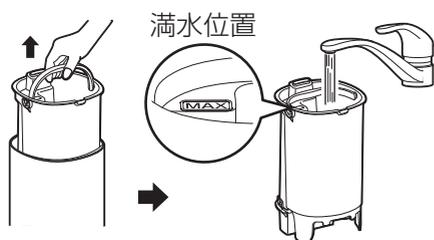
満水位置 (MAX) より水を多く入れないでください。

※水タンクに水を入れるときは、必ずふたを取り外してください。

- 水タンクをつけたまま
→ コップなどで入れる



- 水タンクを外して
→ 蛇口から水タンクに直接入れる



※ 本体に水を直接入れないでください。
誤って入れた場合は、必ず水を捨て、
水タンクを使用してください。

3 ふたを取り付ける

ふたと水タンクの蒸気吹き出し口の位置を合わせて取り付けてください。

※ ふたがずれていると、ふたに水がたまることがあります。

※ 水タンクを本体にセットしないと加湿しません。

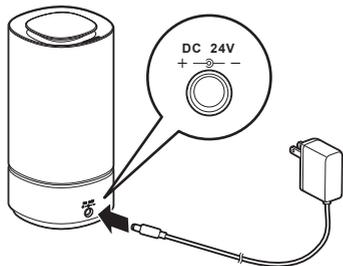


注意

- 必ず水道水を使用してください。
40℃以上の水・汚れた水・ミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水などは使用しないでください。
- 水に薬品・香料・精油などを入れしないでください。
かびや雑菌が繁殖しやすくなったり、変形・ひび割れ・変色などをおこして水もれや周囲の汚損の原因になります。

使いかた

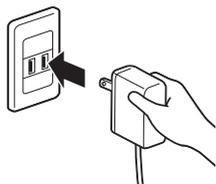
- 1** 本体背面のプラグ差し込み口に、ACアダプターのプラグを差し込む



- 2** ACアダプターをコンセントに差し込む

リングライトが赤色に点灯し、電源が入ります。

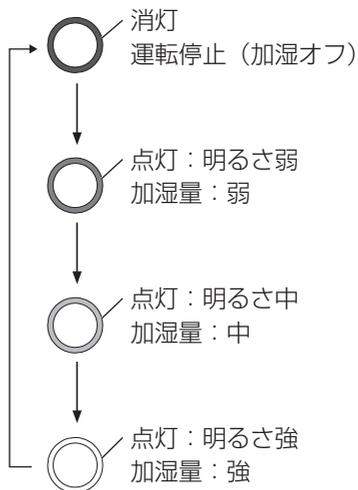
※ACアダプターをコンセントに差し込んだあと、約40秒間何も操作をしないと、リングライトが消灯します。



- 3** 電源/操作ボタンを押す

運転を開始します。

電源/操作ボタンを押すたびに、加湿量が切り替わり、リングライトの明るさも替わります。



※運転モード選択後、約40秒後にリングライトが消灯します。消灯後に運転モードの切り替えをするときは、電源/操作ボタンを2回押して、切り替えをしてください。(1回押しで消灯から復帰し、2回押しでモード切り替えができるようになります。)

使いかた つづき

■ リングライトが点滅したら

- 運転中に水タンクの水がなくなると、運転を停止し、**リングライト**が赤色に2回点滅してお知らせします。そのまま何も操作をしないと、8回繰り返し、消灯します。水タンクに給水すると、前回選択されたモードで運転を再開します。
- 運転中に水タンクを本体から取り出すと、運転を停止し、**リングライト**が赤色に2回点滅してお知らせします。水タンクをセットすると運転を再開します。
- 空焚きを検知すると赤色に3回点滅します。そのまま操作をしないと7回繰り返し、消灯します。一度ACアダプターをコンセントから抜き、差し直してください。



赤色に点滅

- 水タンクを持ち運ぶときは、水がこぼれて周囲を汚損することがないように、注意してください。また、水タンク外側についた水滴は拭き取ってください。
- 水タンクに給水後、電源/操作ボタンを押しても**リングライト**が赤色に点滅するときは、フロートがセットされているか確認してください。(→P14)



注意

- ふたを本体から取り外すときは、必ず運転を停止してください。運転したまま取り外すと、水が周囲に飛び散ります。

■ 使用後は

お手入れ(→P13～15)を参照し、お手入れをしてください。

■ 長時間使用しないときは

ACアダプターを抜いてお手入れをし、箱にしまって保管してください。

お手入れ



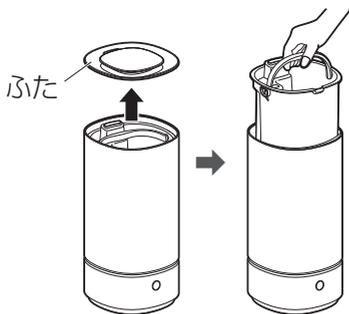
- お手入れは、必ず運転を停止し、ACアダプターをコンセントから抜いてください。
- ACアダプターはぬれた手で抜き差ししないでください。
- 水洗いはしないでください。

- シンナー、ベンジン、酸性・アルカリ性の強い洗剤、漂白剤などは使用しないでください。

■ 水タンク / 本体 使うたび

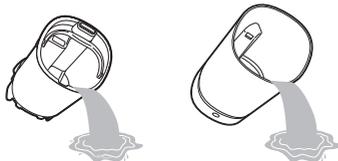
1 ふたを取り外し、取っ手を持って水タンクを取り出す

取り出すときは、水タンク底面に付いた水滴にご注意ください。



2 水タンクと本体の水を捨てる

本体の水を捨てるときは、電源/操作ボタンやプラグ差し込み口にかからないようにご注意ください。



※ 本体の外側についた水気は拭き取ってください。

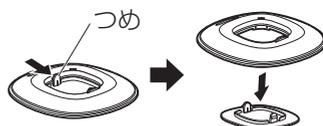
3 水タンクを流水で洗う



ふたは汚れ具合に応じて、分解して洗ってください。

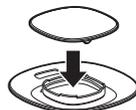
・ふたの分解のしかた

→長い方のつめを押して、取り外す。

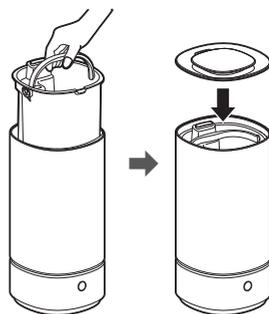


・取り付けかた

→真っすぐパチンとはめる。



4 水タンク/ふたを取り付ける



つづく→

お手入れ つづき

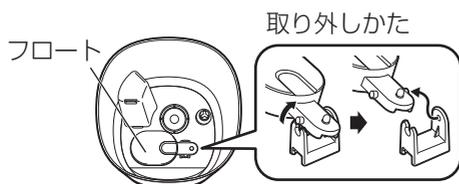
■ 本体 2週間に1回

1 ふたを取り外し、本体から水タンクを取り出す

2 水タンクと本体に残っている水を捨てる

3 水洗いする

- 本体は外側に水がかからないよう、やわらかいスポンジなどで洗ってください。
- フロートは取り外して、水またはクエン酸水溶液(→P15)で洗ってください。

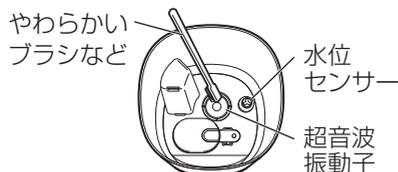


※ フロートは取り付けたあと、上下にスムーズに動くことを確認してください。

取り付けかた



- 水位センサーや超音波振動子は、やわらかいブラシまたは綿棒などでやさしく掃除してください。
- ※ 超音波振動子に汚れや傷が付くと、加湿量が低下したり、加湿しなくなったりします。



4 やわらかい布で拭く
• 水気をよく拭き取ってください。



■ フィルター / 止水弁キャップ

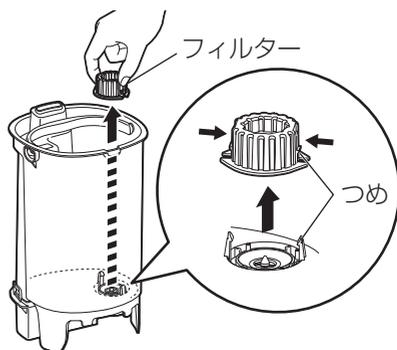
フィルター：汚れに応じて
止水弁キャップ：1か月に1回

1 ふたを取り外し、本体から水タンクを取り出す

2 水タンクに残っている水を捨てる

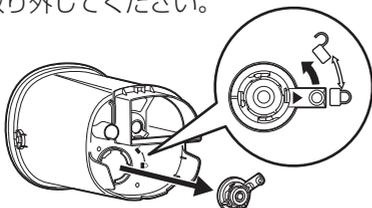
3 水タンク内のフィルターを汚れ具合に応じて取り外す

フィルターの左右を押して、取り外してください。



4 水タンクを裏返し、底のほうから 止水弁キャップを取り外す

止水弁キャップは反時計回りに回し、
取り外してください。



5 フィルター/止水弁キャップを洗う

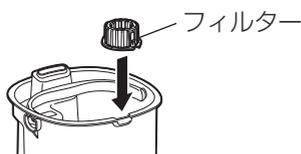
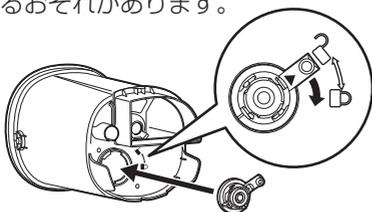
水洗い、またはクエン酸水溶液に入れ、
5～10分置いてから新しい水で2～
3回すすぎ洗いをする。



6 フィルター/止水弁キャップを元通 り取り付ける

水タンク底面に止水弁キャップを時計
回りに回して取り付け、水タンク内側
にフィルターを取り付ける。

※しっかり取り付けないと、水がもれ
るおそれがあります。



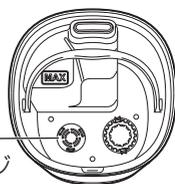
■ 銀イオンカートリッジ

1 か月に 1 回

1 ふたを取り外し、本体から水タンク を取り出す

2 水タンクに残っている水を捨てる

3 水タンクに銀イオンカートリッジが 浸る量のクエン酸水溶液を入れ、2 ～5分置いてから水で洗い流す



※ 銀イオンカートリッジから白い粉や
黒い粉が落ちることがありますが、
性能や使用上の問題はありませぬ。

銀イオンカートリッジが外れたら、P9
を参照して取り付ける。

■ 活性炭フィルター 定期的に

活性炭フィルター部分にほこりがつまる
と加湿されないことがあります。本体の
お手入れをする際に確認し、ほこりがつ
まっていたら、ほこりをはらう、または掃
除機などを使って取り除いてください。

クエン酸水溶液の作りかた

水かぬるま湯（40℃以下）に以下の
比率で加え、よく溶かしてください。

- ・クエン酸水溶液：水3Lあたり、市
販のクエン酸20g（または大さじ
すりきり2杯）

※濃度が高いと、破損の原因になります。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状態	考えられる原因	処置
電源が入らない	● ACアダプターがコンセントに確実に差し込まれていない	● ACアダプターをコンセントに確実に差し込んでください。
	● ACアダプターのプラグが、プラグ差し込み口に確実に差し込まれていない	● ACアダプターのプラグを、プラグ差し込み口に確実に差し込んでください。
加湿されない (リングライトが赤色に2回点滅)	● 水タンクの水を使い切った	● 水タンクに給水してください。(→P10)
	● 本体から水タンクを取り出した	● 水タンクを本体にセットしてください。
	● フロートを取り付けていない	● フロートを取り付けてください。(→P14)
加湿されない (リングライトが赤色に3回点滅)	● 空焚き検知機能が働いた	● ACアダプターをコンセントから抜き、再度差し直してください。
霧の出が少なくなった	● 毛足の長いカーペットの上に置いている	● 水平な台の上に置いてください。
	● 超音波振動子が汚れている(水あかなどが付着している)	● やわらかいブラシまたは綿棒で、超音波振動子の掃除をしてください。
	● フィルターにごみがつまっている	● フィルターのお手入れをしてください。(→P14～15)
	● 活性炭フィルターにほこりがつまっている	● 活性炭フィルターのほこりを取ってください。(→P15)

状態	考えられる原因	処置
湿度が上がらない	● 部屋が適用床面積より広すぎる	● 適用床面積以内で使用してください。(→P18)
	● 窓やドアが開いている	● 窓やドアを閉めて使用してください。
床がぬれる	● 室温が低い	● 室温が低いと床ぬれが起こりやすくなります。暖房などと併用して使用してください。
	● 床の上で使用している	● 床の上に直接設置すると床ぬれが起こりやすくなります。水平で安定した台の上などに設置してください。
においがする	● 本体内部や水タンク内部が汚れている	● 本体や水タンクをお手入れしてください。(→P13～15)
	● 水タンク内の水が古くなっている	● 本体と水タンクの水を捨て、お手入れして、新しい水を入れてください。
水がこぼれる	● 水タンク・本体内に水が入ったまま移動した	● 移動するときは、先に水タンク・本体内の水を捨ててください。
	● 水タンクを、勢いよく取り外し・取り付けした	● 水タンクについた水が飛び散ることがあります。水タンクはゆっくり取り出してください。
	● フロートがきちんと取り付けられていない	● フロートをきちんと取り付けてください。(→P14)

それでも解決できないときは
お買い上げの販売店、またはアイリス
スコールへお問い合わせください。



警告

● 自分で分解・修理・改造
しないでください。

仕様

定格電圧	DC 24V (専用ACアダプター使用)
最大加湿量	230mL / h
最大消費電力	20W
加湿時間	約13時間 (強運転時)
適用床面積 (目安) ※1	木造和室:6.4㎡ (3.7畳)、プレハブ洋室:10.1㎡ (6.4畳)
タンク容量	3.0L
製品寸法	幅180×奥行183×高さ371mm
製品質量	1.9kg (ACアダプター 0.1kg含まず)

AC アダプター

電源入力	AC100-240V、50/60Hz、0.6A
出力	DC24V、1.0A
コードの長さ	約1.5m

※1 最大加湿量で連続加湿した場合。適用床面積は、保証値ではありません。

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がありませんと、無料修理保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、保証書に記載されている期間です。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料にて修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、5年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

長年ご使用の加湿器の点検を！

愛情点検



こんな症状はありませんか

- 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなったり、こげくさいにおいがする
- 本体に触れるとビリビリ電気を感ずる
- 水もれする
- 運転中に異常な音がる
- コードが傷ついている
- その他の異常や故障がある

ご使用
中止

故障や事故防止のため、電源を切って、コンセントから電源プラグを抜き、必ず販売店に点検を依頼してください。

上給水超音波加湿器 UTK-230

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※ 年 月 日		保証期間	お買い上げ日より：1年間
お客様	お名前	※販売店	住所・店名
	ご住所 〒		
	電話 () -		電話 () -

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料で修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
- お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
- 本書の提示がない場合
- 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号 ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

お客様サポート

24時間365日Web即時回答サービス



専用パーツのご購入

アイリスオーヤマ公認通販サイト



製品に関するお問い合わせ

アイリスコール **0120-311-564** (通話料無料)

修理に関するお問い合わせ

修理専用コール **0800-170-7070** (通話料無料)

【お電話での受付時間】平日 9:00～17:00、土日祝日 9:00～12:00/13:00～17:00(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)